



月刊美術 2019年1月号

今月の注目展にて

鈴木那奈さんをご紹介いただきました

憂いと物語の女性像

## 鈴木那奈

Nana SUZUKI



《Insight II》 3M 膠、白亜、顔料、油彩、キャンパス



《白い月》 8F 膠、白亜、顔料、油彩、キャンパス

12月の個展では、構図や作品時間の切り取り方などに深化が現れていました。物語性を強く感じさせる作品に大きな反響がありました。全国の美術ファンにぜひご覧いただきたいと思います。(銀座かわうそ画廊・二宮真理子)



京都造形芸術大学大学院修了。第30回三菱商事アート・ゲート・プログラム入選。神戸アートマルシェ 2017, 2018、ART NAGOYA 2018出品。

## 画廊&amp;展示予定

## 銀座かわうそ画廊

東京都中央区京橋3-6-21  
十合ビル3F

☎03 (3535) 3931

<http://kawausogarou.com>

▶1月23日(水)~29日(火)・  
阪神百貨店梅田本店9階美術画廊にて個展開催予定

現代を生きる女性像の憂いを、シンプルな画面構成とモノトーンに近い落ち着いた色彩で表現する作家。憂いを帯びた表情が見る者の想像をかきたて人気。  
光、静寂、沈黙をテーマに、透感のあるクラシックな油彩技法で絵描き出す。百貨店、アートフェアでも発表を行い、2019年度には初の海外アートフェアにも出品予定。